

みたけ夢だより

4月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

前向きな気持ちで みんなで頑張っていきましょう！ 校長 羽田 敏隆

入学・進級、おめでとうございます

～ 満開の桜が、みたけ台小学校の子どもたちを待っていました！ ～



入学式・始業式では子どもたちに「あいさつ」「仲良く」「話を聴く」そして「健康・安全」の4つを大切にしたいという話をしました（こんな詳しい話を子どもにしたわけではないですが）。

- 「あいさつ」は人と人とのつながり・コミュニケーションを図る際の基本です。顔を合わせ、目を見てのあいさつ、家でも学校でも地域でも大切にしたいです。
- 新型コロナの関係で、今は人との距離を置かなければいけない状況ですが、そんな状況だからこそ人とのつながりや思いやり、困っている人への優しさというものを考え、大切にしたい。また、自分の身近な人ばかりでなく、様々な年代の人・日本や世界の人々へも思いを巡らせる機会としたいです。「仲良く」を考える機会にしたいです。
- 「話を聴く」ことは正しく情報をキャッチするために必要です。授業で先生の話をお聴くことは学習の基本です。そして、情報をキャッチするという事以上に、子どもも大人も、話し手の気持ちに寄り添って、気持ち・思いを「聴く」姿勢を大切にしたいです。
- 今の社会情勢で最も大切な「健康・安全」。コロナ対応に限らず、学校が、誰にとっても安全で安心できる場所でありたいと思います。身体の健康はもちろん、心の健康も大切にしていきたいです。みたけ台小がホッとできる場・あったかい学校でありたいです。

新型コロナ対応… 前向きな気持ちで、みんなで頑張っていきましょう

4月から新鮮な気持ちで新生活がスタートするはずが…。保護者の皆様におかれましてはたくさんのご心配・ご苦労があることと存じます。学校生活だけでなく日本・世界、社会全体での生活に見通しが立たない心配な状況です。数多くのいろいろな立場の方々がこの局面に対応しています。つらい状況ではありますが、こんなときだからこそ、みんなが知恵を出し合い、協力し合い、強い心をもっていけばこの状況をきつと乗り越えていけると思います。ピンチをチャンスに。「大変なのは自分だけではない」というような気の持ち方。子どもたちが前向きな姿勢・心構えを身につけられるように、大人も頑張っていきましょう。

※働き方改革の一環で「テレワーク」「時差出勤」「Web会議」が進んだり、企業ロゴで距離を置くように訴えたり、「室内でできるトレーニング動画」「手洗いソング動画」の配信などが行われたり。いろいろな工夫を知ると元気・やる気が出ますね。

『 健やかな心と体 夢に向かって 地域と学ぶ みたけの子 』

この学校教育目標に向けて、今年も教職員一同、頑張っていまいります。地域・保護者の皆様、これまで以上に、子どもたちのために、ご支援ご協力をよろしくお願い致します。

